

ニッポンバンザイ (1943)

メディア 映画 アニメ

ジャンル

製作国 日本

色彩 B&W

初公開日 1943/05/27

【解説】

太平洋戦争中、海軍省の発注によって朝日映画社が製作した戦意高揚を意図したPR映画。実写映像にまじって、線画・動画・影絵などのアニメーション映像が効果的に使われている。

映画の大筋は、太平洋戦争（大東亜戦争）の背景として、戦前からの南方での英米オランダの横暴ぶりを描くことからスタート。その結果、日本が採決した開戦の意義を語ると同時に、大量の物量を備えた敵列国に勝利する必要を訴えるものだった。

映画を構成する多種の映像の中には、大国の搾取に苦しんできた南方民族の歴史を語る影絵アニメがあり、その完成度が特に高いとされる。その影絵アニメの制作者は、本邦影絵アニメの名作といわれる『お蝶夫人の幻想』を手がけた荒井和五郎と、その相方の映像作家・飛石伸也のコンビ。

【クレジット】

構成 三上良二
永富映次郎
原案 米山忠雄
編集 有松義正
音楽 飯田景応
若松巖
漫画作画 前田一
木村一郎
浅野匠
声の出演 関屋五十二